

### 第3回 国際審判員認定講習実技評価 カリキュラム

#### ■ 1日目

時 間	内 容	担当
14:00 ~ 14:15	15 ・ GO-STOP-CALL (球場到着後、各自でアップ)	
14:20 ~ 14:50	30 ・ 1塁フォースプレイの判定 ・ 走者なしを2回 (①サードまたはショートゴロで1回、②セカンドゴロ1・2塁間で1回) ・ ③走者1塁を想定したダブルプレイ (内野ゴロ打球はランダム)を1回の合計3回 ・ ①⇒②⇒③の順に行う	
14:50 ~ 15:05	15 ・ 2塁盗塁判定  【4人制のスターティングポジションから判定、各1回】	
15:10 ~ 16:00	50 ・ 2人制メカニクス (練習) ・ PLとBUのクルーを設定して、次のプレイを順に行う。 2アウト走者1塁：外野飛球 (右翼線方向、左翼線方向をランダムに各クルー1プレイ交代で時間まで実施)	
16:00 ~ 18:30	(移動：球場出発16:20⇒宿泊施設着)、夕食休憩	
18:30 ~ 20:00	90 【座学：宿舍会議室】 ・ 国際審判員としての役割、心得、現状 ・ 国際審判員の活動報告	

#### ■ 2日目

7:00 朝食～チェックアウト 7:40 宿泊施設出発

時 間	内 容	評価項目
~ 8:30	・ 各自アップ	
8:30 ~ 9:30	60 ・ 投球判定 (4箇所×15分ローテーション) ・ 各箇所5球/1人 (外角3球・内角2球) で交代 ・ 各箇所全員が判定後ローテーション	
9:40 ~ 10:40	60 ・ 2人制メカニクス  ・ PLとBUのクルーを設定して、次のプレイを順に行う。 2アウト走者1塁：外野飛球 (①右翼線方向、②左翼線方向) ①⇒② (②⇒①) の順に1回ずつ行った後、PLとBUで入れ替わり、同様に①⇒② (②⇒①) を1回ずつ判定 ※3クルー程度で①⇒②、②⇒①の実施順を交互に入れ替える	
10:40 ~ 11:40	60 ・ キャンプゲーム  ・ ①PLが主として処置すべきプレイ、②BUが主として処置すべきプレイの各1回ずつ計2プレイ対処後にクルー交代、一巡後にPLとBUが入れ替わって①⇒②を同様に行う	
11:40 ~ 12:30	50 ・ 本塁のタッグプレイ判定  ① 1アウト走者2塁の外野ヒット：1回 ② 1アウト走者3塁の内野ゴロ：1回 の計2回 (それぞれの打球方向はランダム設定) ※①を一巡後、②を一巡する。	

着替え、昼食後⇒ 13:20 球場出発